



ねむれない ふくろう オルガ

スロボドキン作 三原泉訳 偕成社

ふくろうの オルガは ねむれなくて こまっています。
もう とつくに ねむっている じかんだ というのに！ かた
ほうの 目^めをつぶっても、 ほんたいの 目^めをつぶっても、
ふたつとも ぎゅうつと つぶしても、 どうしても ねむれ
ません。

そこで オルガは、 ものしりの ち
ようろうさまや、 もりの どうぶつ
たちに、 ねむるための いい ほうほ
うを ききに いきます。 オルガに ぴ
つたりの ねむりかたは みつかるの
でしょうか。

